

# 新年のご挨拶

2025年(令和7年)1月6日

新年あけましておめでとうございます。



社会福祉法人  
九州キリスト教社会福祉事業団  
理事長  
富永 健司

2020年に発生したコロナ禍は2024年度も続き、通所事業3カ所のデイサービスや児童クラブ、特養ショートステイの利用停止、ホームヘルパー、訪問看護のサービス休止など経営に大きな影響を与えました。2023年度決算の事業収入は14億8千2百万円、2019年決算に対して1億2千万円の減収となり2千8百万円の赤字決算となりました。2024年度は職員一致の努力により経営の回復を図り、10月末時点で前年度対比3千3百万円の増収、1千2百万円の経費節減により2千4百万円の黒字となっています。今年度余すところ3か月となりましたが、2024年度決算は5千万円の増収、3千万円の収支差額(利益)を目指します。

## 1. 今年度の基本方針

- ・福祉のまちづくりの推進
- ・2024年度介護報酬改定の対応

## 2. 重点課題

### ① 福祉のまちづくりの推進 地域包括ケアシステムの深化

- ・感染症、災害への対応
- ・地域共生社会、多世代交流—地域みんなで支え合う
- ・地域公益課—貧困、引きこもり、就労支援、8050問題
- ・行政、商工会議所、地域、学校、消防、警察との連携

### ② 自立支援、重度化防止

- ・高齢者雇用
- ・多職種連携—リハビリ・口腔・栄養管理の一体的取り組み
- ・LIFE(科学的介護情報システム)の活用

### ③ 働きやすい職場づくり

- ・処遇改善、職場環境の改善
- ・介護現場の生産性向上—介護ロボット・ICT

### ④ 制度の安定性、持続性の確保

- ・全世代型社会保障制度の基本理念に基づいた評価の適正化、重点化